

～ほっとなる通りの「人に優しい街づくり」社会実験～ 改善策の事前検証を現地で実施します

平成22年10月25日にほっとなる通り商店街（十日町・本町・七日町）から、山形河川国道事務所、山形県警察本部、山形県及び山形市あてに意見書が提出されました。

「歩行者の安全性と来街のしやすさを図りながら、自動車のスムーズな通行を図る等の改善策を早急に必要な実施する必要がある」等の意見書の趣旨を踏まえ、改善策の1つである「歩道のカットバック」の効果の事前検証を現地で実施します。

日時：平成22年10月29日（金） 早朝 6：30～7：20（予定）

※雨天決行します。ただし、災害発生の恐れがある風雨の場合は延期します。（当日の連絡先：090-6853-3108）

場所：（別添図参照）

【「歩道のカットバック」の内容と見込む効果】

西側歩道の幅を約1.1m狭く※して、自動車が使える幅員に充てることによって、西側に自動車が停車した場合であっても、実質2車線分の自動車の通行が可能となり、自動車の渋滞を緩和します。

※西側歩道の幅を狭くする具体の箇所と延長については、事前検証の効果が認められた後、その実施箇所等とスケジュールを調整してまいります。

【事前検証の内容】

自動車が使える幅員が増えた状態を再現するため、西側歩道に自動車を乗り上げて停車させた状態で、実質2車線分の自動車の通行が可能か否かを検証します。

<記者発表会：山形県政記者クラブ、山形市記者クラブ>

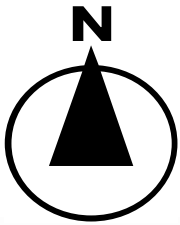
【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所 調査第二課

課長 武藤 徹 TEL:023-688-8940

山形県警察本部 交通規制課

次長 小野寺 健一 TEL:023-626-0110（代表）



▼位置図

■ 文翔館

